

「水辺の環境活動プラットフォーム」に会員登録いただきありがとうございます。

環境省では、水辺・海辺について、これまでの「保全」に加え、「活用」の観点も重視した新たな政策を進めています。

本プラットフォームでは、良好な水環境等の保全・活用に関する行政・企業・団体の様々な情報を月1回程度メールマガジンでお届けします。

また、環境省環境創造室では「公式SNS（Facebook、X、Instagram）」を運営しています！🌈公式 SNS では、良好な環境に関することや環境創造室が取り組んでいる業務等をより身近に、タイムリーにお届けしていきますので、ぜひフォローをお願いします！

## ---\*◆水辺の環境活動PFメールマガジン\*◆◇第13号\*◇\*-----

- 【1】会員のイベント・交流掲示板・会員取組情報をご紹介します！《会員情報》
- 【2】良好な環境創出シンポジウム2025～多様な主体の共創による地域の魅力度向上を目指して～を開催しました！《事務局》
- 【3】1/23開催のこどもによる「水辺の生きもの調査」の指導者向けオンライン研修会の資料を掲載しました！《事務局》
- 【4】令和7年度里海づくりシンポジウム～未来へつなぐ里海の知と実践～を開催しました！《事務局》
- 【5】「公開シンポジウム：「水辺のすこやかさ指標」のグローバルな展開を目指して」に参加しました！《事務局》
- 【6】「第23回 身近な水環境の全国一斉調査」の参加者を募集します！《環境省》
- 【7】第22回「『チーム 新・湯治』セミナー ～温泉地における観光まちづくりのススメ～」の開催について《環境省》
- 【8】「水インフラにおける小水力発電導入促進セミナー ～自家消費／地産地消モデルの有効性や将来性～」の開催について《環境省》
- 【9】「アジアにおける水環境改善ビジネスに関するセミナー」及び「令和8年度アジア水環境改善モデル事業公募前説明会」の開催について《環境省》
- 【10】令和8年度国立公園における感動体験創出事業の公募について《環境省》
- 【11】第8回環境カウンセラー環境保全活動表彰の受賞者の決定について《環境省》
- 【12】サステナアワード2025 農林水産大臣賞、環境大臣賞、消費者庁長官賞など各賞が決定～受賞した取組を国内外に発信します～《環境省》
- 【13】「はじめよう！地域脱炭素セミナー(全8回)」アーカイブ動画公開！《環境省》
- 【14】「雨水利用に関する自治体職員向けセミナー」を開催しました！《国土交通省》

### 【1】会員のイベント・交流掲示板・会員取組情報をご紹介します！

#### 《会員のイベント》

- ・2026年2月18日（水）第3回イオンSATOYAMAフォーラム《公益財団法人イオン環境財団》

▽詳しくはこちら

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/detail?record=110082.29>

- ・2026年2月10日（火）北海道e-水プロジェクト2026年助成事業募集《公益財団法人北海道環境財団》

▽詳しくはこちら

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/detail?record=110082.24>

[↓プラットフォーム会員のイベント一覧はこちらから]

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/>

《交流掲示板》

[↓プラットフォーム会員の交流掲示板一覧はこちらから]

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/community>

《会員取組紹介》

[↓プラットフォーム会員情報の一覧はこちらから]

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/members/>

## 【2】良好な環境創出シンポジウム2025～多様な主体の共創による地域の魅力度向上を目指して～を開催しました！

今後の良好な環境を活かした地域づくりに向け、環境の創出や活用に取り組んでいる地域・関係者間の連携、モデル事業や水辺の環境活動プラットフォームに関する啓発・推進を目的として、12月22日（月）に開催した、「良好な環境創出シンポジウム2025～多様な主体の共創による地域の魅力度向上を目指して～」の資料等を水辺の環境活動プラットフォームに掲載しました！

▽詳細はこちらをご覧ください！

[https://policies.env.go.jp/water/waterside-environment/news/symposium\\_20251222/](https://policies.env.go.jp/water/waterside-environment/news/symposium_20251222/)

## 【3】1/23開催のこどもによる「水辺の生きもの調査」の指導者向けオンライン研修会の資料を掲載しました！

令和8年1月23日（金）に環境省主催で、こどもによる「水辺の生きもの調査」の実施にあたり、指導者や教員等を対象とした、事前準備、当日作業、安全管理等について、オンライン研修会を実施しました。研修会には362名と大変多くの皆様にご参加いただくことができました。

研修会の講義資料はプラットフォームに掲載しておりますので、ぜひご覧ください！

また、アーカイブ動画等は3月公開を予定しておりますので、お知らせをお待ちください！

▽オンライン研修会の資料はこちらから

[https://policies.env.go.jp/water/waterside-environment/survey/training/20260123\\_training/](https://policies.env.go.jp/water/waterside-environment/survey/training/20260123_training/)

## 【4】令和7年度里海づくりシンポジウム～未来へつなぐ里海の知と実践～を開催しました！

1月30日（金）、大阪市の難波御堂筋ホールにおいて、「令和7年度 里海づくりシンポジウム『未来へつなぐ里海の知と実践』」を開催しました。本シンポジウムは、環境省が進める「令和の里海づくり」基盤構築支援事業と、環境研究総合推進費（S-23）による科学的知見を結びつけ、地域での実践と研究成果の相乗効果を高めることを目的として開催したものです。当日は、会場およびオンラインを通じて、自治体関係者、研究者、市民、学生など多様な立場の方々にご参加いただきました。

▽詳細はこちらをご覧ください！

[https://policies.env.go.jp/water/waterside-environment/news/pdf/20260130\\_symposium.pdf](https://policies.env.go.jp/water/waterside-environment/news/pdf/20260130_symposium.pdf)

### 【5】「公開シンポジウム：「水辺のすこやかさ指標」のグローバルな展開を目指して」に参加しました！

令和7年11月29日（土）に日本水環境学会東北支部水辺のすこやかさ指標研究会、同学会関東支部の主催（共催：公益財団法人水・地域イノベーション財団）で、公開シンポジウム（「水辺のすこやかさ指標」のグローバルな展開を目指して）が開催されました。

本シンポジウムでは、「水辺のすこやかさ指標」の海外と日本における活用事例等についての報告が行われ、最後に今後の水辺のすこやかさ指標の展開等について総合討論が行われました。

▽詳細はこちらをご覧ください！

[https://policies.env.go.jp/water/waterside-environment/news/pdf/251129\\_symposium.pdf](https://policies.env.go.jp/water/waterside-environment/news/pdf/251129_symposium.pdf)

### 【6】「第23回 身近な水環境の全国一斉調査」の参加者を募集します！

平成16年から、毎年、世界環境デー（6月5日）に最も近い日曜日を中心に、市民グループと河川管理者等が連携して「身近な水環境の全国一斉調査」が実施されています。本調査は、簡単な調査キット（無償で配布）を用いて全国で一斉に水環境（気温、水温、COD等）の調査が行われ、調査結果をわかりやすいマップで公表する予定です。第23回調査は、令和8年6月7日（日）に予定しており、多くの方々の参加を期待しております！

▽詳細は、全国水環境マップ実行委員会のHPをご覧ください！（申込〆切：3/10）

[https://www.japan-mizumap.org/003main/002chosa/004sanka/index\\_chosa006.htm](https://www.japan-mizumap.org/003main/002chosa/004sanka/index_chosa006.htm)

▽過去の「身近な水環境の全国一斉調査」の結果も公表しております！

<https://www.japan-mizumap.org/003main/007outline/index.htm>

### 【7】第22回「『チーム 新・湯治』セミナー～温泉地における観光まちづくりのススメ～」の開催について

昨年11月に我が国の「温泉文化」をユネスコ無形文化遺産に提案することが決定され、今後国内外からの注目が一層高まり、温泉地の活性化につながることが期待されています。

そこで、環境省では、「温泉地における観光まちづくりのススメ」をテーマとして温泉地全体で魅力ある観光まちづくりに取り組む実践例を紐解きながら、温泉地における観光まちづくりのあり方や具体的な手法について考えるセミナーを2月19日（木）に開催します。

ぜひ、ご参加ください！

日時：令和8年2月19日（木）14:00～16:45（予定）

形式：ハイブリッド開催（東京会場＋オンライン[Webex]）

会場：TKPガーデンシティPREMIUM東京駅丸の内中央ホール12F

▽詳細はこちら

[https://www.env.go.jp/press/press\\_02381.html](https://www.env.go.jp/press/press_02381.html)

### 【8】「水インフラにおける小水力発電導入促進セミナー～自家消費／地産地消モデル

## の有効性や将来性～」の開催について

環境省では、水インフラを活用した自家消費／地産地消モデルによる小水力発電の導入促進を目的として、「水インフラにおける小水力発電導入促進セミナー ～自家消費／地産地消モデルの有効性や将来性～」を2月13日（金）に開催します。

本セミナーでは、環境省の政策動向、現場で小水力発電に関わる実務者から事例共有等を行うとともに、会場においては、セミナー後に参加者間の意見交換会を開催します。ぜひ、ご参加ください！

日 時：令和8年2月13日（金）14:30～16:00

※セミナー終了後、1時間程度、意見交換会を実施

開催方法：オンライン（Microsoft Teams）及び会場参加

場 所：TKP新橋カンファレンスセンター15階 ホール15A

▽詳細はこちら

[https://www.env.go.jp/press/press\\_02382.html](https://www.env.go.jp/press/press_02382.html)

## 【9】「アジアにおける水環境改善ビジネスに関するセミナー」及び「令和8年度アジア水環境改善モデル事業公募前説明会」の開催について

環境省では、アジア・大洋州地域における水ビジネス市場への我が国企業の進出促進を図り、当該地域の水環境改善を実現することを目的として、平成23年度から「アジア水環境改善モデル事業」を実施しています。

今回、本モデル事業を始めとした国際展開の取組で得られた知見等の国内関係者への提供を目的に、本モデル事業内容や他機関による海外ビジネス展開支援の取組等を紹介するセミナーをオンライン会議方式で開催します。また、モデル事業の公募前説明会も同時開催します。ぜひご参加ください！

日 時：令和8年2月25日（水）14:00～

16:20開催形式：オンライン（Zoom）

定 員：200名程度

▽詳細はこちら

[https://www.env.go.jp/press/press\\_02415.html](https://www.env.go.jp/press/press_02415.html)

## 【10】令和8年度国立公園における感動体験創出事業の公募について

環境省では、国内外の旅行者に国立公園に訪れていただけるよう、自然を活かしたツアー又はアクティビティを通じて、感動や学び、国立公園の魅力を実感できる機会を創出するための事業を募集します。公募期間は、令和8年1月13日（火）から同年2月20日（金）までです。ぜひ、応募について検討ください。

▽詳細はこちら

[https://www.env.go.jp/press/press\\_02284.html](https://www.env.go.jp/press/press_02284.html)

## 【11】第8回環境カウンセラー環境保全活動表彰の受賞者の決定について

環境省では、特に優れた環境保全活動を行った環境カウンセラーに対して、その活動を讃え、社会に広く知らせるため、環境大臣や総合環境政策統括官から表彰状を授与しています。この度、第8回の受賞者

が決定しましたので、お知らせします。

【参考】環境カウンセラー登録制度ホームページ

<https://edu.env.go.jp/counsel/>

▽詳細はこちら

[https://www.env.go.jp/press/press\\_02242.html](https://www.env.go.jp/press/press_02242.html)

## 【12】サステナアワード2025 農林水産大臣賞、環境大臣賞、消費者庁長官賞など各賞が決定～受賞した取組を国内外に発信します～

環境省は、「みどりの食料システム戦略」の一環として、農林水産省及び消費者庁と連携し、「あふの環(わ)2030プロジェクト」を実施しています。

本プロジェクトにおいて実施する、食や農林水産業に関わるサステナブルな取組動画を表彰する「サステナアワード2025」の受賞作品が決定しましたのでお知らせします。

▽受賞作品はこちらから

[https://www.env.go.jp/press/press\\_02437.html](https://www.env.go.jp/press/press_02437.html)

## 【13】「はじめよう！地域脱炭素セミナー(全8回)」アーカイブ動画公開！

環境省では今年度、地域経済活性化・地域課題解決につながる「地域脱炭素事業」に取り組むための基本的な知識や事例、実践の際に様々な壁を乗り越える方法等を学ぶことができるオンライン基礎講座を開催し、各回のアーカイブ動画を公開しました。

脱炭素事業に関わる上で必要となる基礎的な知識や事例等を学んでいただくことにより、地域再エネ事業に一步踏み出すことを後押しする内容となっておりますので是非ご覧ください！

### ■講座一覧

- ・第1回 まちづくり・地域経済循環につながる地域脱炭素
- ・第2回 地域のゼロカーボン計画（実行計画区域施策編）作成の留意点
- ・第3回 太陽光発電基礎から、公共施設・地域での導入まで
- ・第4回 地域にあった再エネ導入
- ・第5回 地域脱炭素の具体施策1 — 建築物 —
- ・第6回 地域脱炭素の具体施策2 — まちづくり・交通 —
- ・第7回 脱炭素の重点トピックス — 再エネ電力調達、公用車EV化、産官民連携 —
- ・第8回 地域脱炭素に取り組む自治体による事例紹介

■公式サイト：<https://policies.env.go.jp/policy/roadmap/seminar/>

## 【14】「雨水利用に関する自治体職員向けセミナー」を開催しました！

国土交通省は、令和8年1月22日（木）に、「雨水利用に関する自治体職員向けセミナー」を開催しました。

今年度は、熊本県立大学 共通教育センター 共創の流域治水研究室 特別教授 島谷幸宏氏による講演、宇都宮市および熊本県からの雨水活用事例の紹介を行い、自治体職員および雨水利用に関するNPO関係者、民間企業等、幅広い方々にご参加いただきました。

